

FURUTECH

Review

特選街

2014.2



TOKUSENGAI 2014 February - Japan

ADL X1

実売価格例●3万7800円

192/
24の
D/A/C機能搭載
高性能モデル



USB DAC 周波数

192kHz/24bit

iPod
デジタル接続

ステレオミニ端子によるアナログ入力に加えて、192キロヘルツ／24ビット音源に対応したUSB入力を装備したポータブルアンプ。最新のiOS機器とのデジタル接続も可能だ。

●電源／リチウムイオンバッテリー ●電池持続時間／7～7.5時間 ●サイズ／幅68mm×高さ16.5mm×奥行き118mm ●重量／142g(バッテリー含む) ●問い合わせ先／フルテック ☎03-5437-0281

採点 (各10点 満点)	情報量	S/N 感	帯域バランス	携帯性	拡張性	合計
	9	10	9	9	9	46点

まとめ

耳当たりのいいNIK58や 緻密な響きのX1が好印象

まずアナログ入力で印象に残ったのは、真空管増幅による耳当たりのいいサウンドが持ち味のNIK58-TUBEと、高原の心地いいそよ風を思わせるフレッシュなサウンドが魅力のD zero-SE、絹の風合いに通じる質感の高さが持ち味のE07Kの3機種。それぞれ持ち味は異なるが、いずれもS/N感、解像感、レンジ感に優れ、聴き心地がいい。とりわけ音楽の楽しさをよりダイレクトに感じさせてくれたNIK58-TUBEが印象に残った。

一方、デジタル接続では、にじみない透明感あふれるサウンドが魅力のX1と、脚色のないストレートな聴かせ方が持ち味のPHA-2のマッチレース。

D音源まで対応したPHA-2が有利だが、ポータブルアンプとしてとらえると、iPhoneとのデジタル接続をサポートしながら、アナログ入力も充実させたX1も実際に魅力的だ。

特に、ウォークマンNW-ZX1とX1のアナログ接続で聴くハイレゾ音源は、手を伸ばせば届きそうなほどボーカルの鮮度が高く、アコースティックギターの緻密な響きがジワツと心にしみ込んだ。ZX1とデジタル接続が可能なPHのニアアンスもクールに聴こえる。



↑iOS機器とのデジタル接続や192キロヘルツ／24ビット対応のUSB入力、光デジタル出力と、デジタル入出力が豊富。



↑iPod/iPhoneだけでなくウォークマンもデジタル接続が可能で、特にハイレゾ対応ウォークマンとの相性はさすがに抜群。

●採点結果 (50点満点)

機種	情報量	S/N感	帯域バランス	携帯性	拡張性	合計	一言コメント
キャロット・ワン・NIK58-TUBE	9	9	10	9	7	44	真空管増幅にありがちなモタッとした癖っぽさは皆無。音像のピントが合い、響きもしなやかだ。
ALO Audio・The International	9	9	9	8	8	43	ワイドレンジをねらった音作りではないが、音の質感が緻密で、音場空間の広がりも滑らかだ。
ソニー・PHA-2	9	9	9	9	9	45	密度感の濃い、躍動感にあふれるサウンドが身上。硬質ではなく、中低域の描写もしなやかだ。
ADL・X1	9	10	9	9	9	46	にじみを感じさせない引き締まったサウンド。特にハイレゾの描写が艶っぽく、弦の響きが緻密だ。
アイリバー・Astell & Kern AK10	8	9	8	8	7	40	骨格が太く、押しの強い音が持ち味。細部の描写がやや荒っぽく、響きの消え際が早い。
ビスピ・BSP-PHPA-03WS	8	8	9	9	8	42	厚みのあるどっしりしたサウンド。リズム感はやや軽快さに欠けるが、聴き心地はいい。
エレキット・TU-HP01	8	8	9	8	7	40	標準のセッティングでは見通しのいいスッキリとした聴かせ方。響きの消え際がやや淡白。
ラトックシステム・REX-KEB01C	8	7	8	9	8	40	張りのある引き締まった低音が持ち味。ハイレゾ再生ではわずかに響きがざらついて、大味になる。
iBasso Audio・D zero-SE	9	9	8	9	9	44	ワイドレンジ志向の音作り。再生音の鮮度が高く、ハイレゾ再生時の空間の広がりがすがすがしい。
FiiO・E07K	9	10	9	9	8	45	レスポンスのいい緻密なサウンドが楽しめる。ハイレゾ音源の響きもすがすがしく、フレッシュだ。
ディーフ・DDA-L10RCBK	7	7	7	10	-	31	低音が締まり、リズムを的確に刻む。音の質感がやや渴きぎみで、もう少し艶っぽさが欲しい。